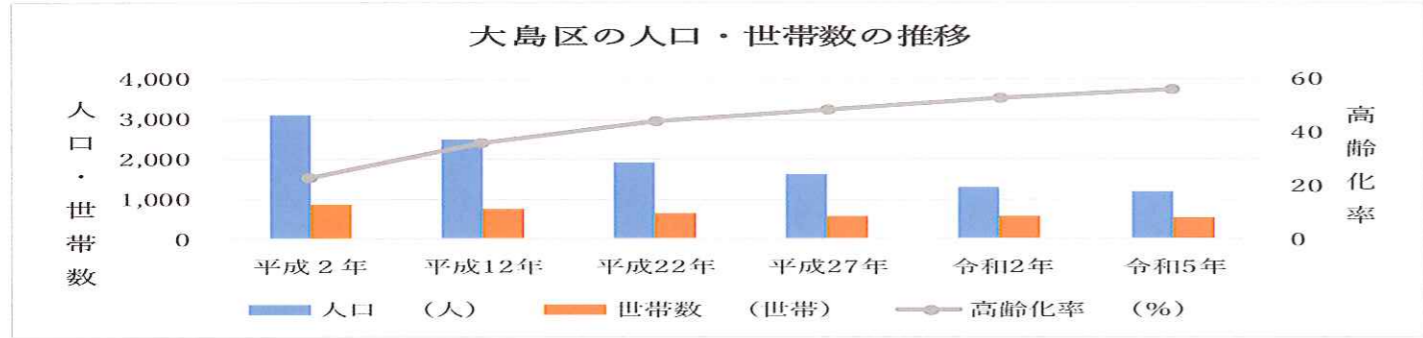


## ● 大島区の人口の推移

※上越市統計要覧 国勢調査地区別人口資料（H2年度～R2年度）及び  
上越市HP住民基本台帳人口・世帯数（R5.3月末）

	平成2年	平成12年	平成22年	平成27年	令和2年	令和5年
人口（人）	3,100	2,480	1,927	1,613	1,314	1,266
世帯数（世帯）	876	749	665	582	568	530
高齢化率（%）	22.8	36.1	44.1	48.6	53.0	59.2



## ● 地域懇談会の声

### 大島区のよいところ

- 豊かな自然
- 顔見知りで安心・安全、ご近所さんが親切
- 高齢者が元気、子どもたちや若い人に活気がある
- 移動・買い物・受診など住民のための工夫がある
- 地域づくりの組織ががんばっている
- 地域全体で学校を応援



### 日常の困りごとや心配ごと

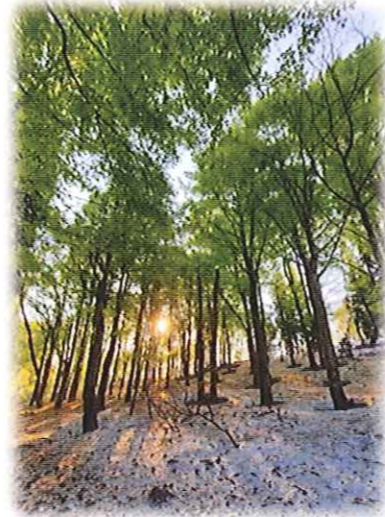
- ひとり暮らしや高齢者のみ世帯が多くなっている
- 高齢者には冬の生活はきびしい（除雪や外出など）
- 車が運転できないと不便
- 後継者、地域の担い手不足が心配
- 住民同士のつながりが薄れてこないか など



【菖蒲高原、秋】



【ヤマユリ群生地】



【ブナ林の朝】

表紙写真提供： 大島区内地域活動団体・ボランティア  
裏面写真提供： 大島まちづくり振興会 「景観・いきいき写真コンクール」作品

## 第2次大島区地域福祉活動計画

策定・編集 / 大島区地域福祉活動計画検討委員会（委員長 丸田新一）

発行 / 令和5年10月

社会福祉法人 上越市社会福祉協議会大島支所

〒942-1106 上越市大島区岡 3388 番地 1 電話 025-594-7107

この計画に関するご意見・ご質問などお気軽にお問い合わせください。

# 第2次大島区地域福祉活動計画

計画期間：令和5年度～令和8年度



飯田邸 お茶飲み場



ほたる公園清掃活動

## ～住み慣れた場所で暮らし続けるために～



学校ボランティア 交通安全立哨



旭新緑祭

この計画は、地域懇談会やアンケート調査での大島区の住民の皆さんや組織・団体の声や想いを整理し、住民の皆さん一人ひとりがこれからの大島を考え行動していく目標をまとめたものです。

町内会・住民組織・各種団体・企業・教育機関・福祉事業所・行政・社協と共に考え協力し合い、出来ることでつながりを持ってこれからも誰もが住みよい地域づくりをすすめていきましょう。

大島区地域福祉活動計画検討委員会



「おーちゃん」  
大島区イメージ  
キャラクター



# 「支え合い・助け合い・守り合い」で笑顔がつなぐ福祉のまち 大島



意識を育むための行動目標  
(暮らしやすい地域にしたいという意識)

## 1. 大島区をより深く知り行動する

- ◇ 豊かな自然をこれからも大切に
  - ・ 区の文化、歴史を学ぼう
  - ・ ごみ出しのルールや美化活動の継続について考えていこう
- ◇ 様々な情報に目を通し情報通になる
  - ・ 関心を持って回覧板や広報紙など、様々な団体の情報を得ていこう
- ◇ 区内の大切な資源を積極的に活用する
  - ・ 地元の商店、移動販売、市営バス、ほくほく線、公共施設 など
- ◇ どのような福祉サービスがあるか関心を持つ
  - ・ 相談窓口を知ろう



## 2. お互いを思いやる意識の醸成

- ◇ 笑顔を添えて、日々のあいさつを続けていく
  - ・ 地域のあいさつ運動にみんなで参加しよう
- ◇ 故郷を離れている人も家族を見守り支援していく
  - ・ 日頃からこまめに連絡を取り合おう
- ◇ 困った時は、家族や様々な機関等の支援を受け入れる
  - ・ 日頃から個々にできる備えとSOSの発信・家族の対話が大事です



人材育成のための行動目標  
(誰もが地域のために個々の力を活かす)

## 1. 地域の中で自分にできることに取り組む

- ◇ 一人ひとりが出来ることで町内会の活動を手伝う
- ◇ 自分の趣味や特技を活かし、地域活動に参加・協力していく

## 2. 地域活動のリーダーにみんなで協力

- ◇ 役員の仕事の内容を理解し、感謝し、役割を分担する
- ◇ 若い人達の得意な分野を活かし活動を広げる
- ◇ 学生が取り組んでいる地域活動にみんなで協力する
- ◇ 地域団体、企業等の力を地域活動に活かす



仕組みづくりのための行動目標  
(みんなが協力し合う仕組み)

## 1. 住民一人ひとりがつながる仕組みづくり

- ◇ 多世代で意見交換をする機会をつくる
- ◇ 誰もが、町内会長、地区担当民生委員・児童委員の顔や活動を知る
  - ・ 日常の悩みごとや変化は、早めに相談・連絡をしましょう
- ◇ 子育てがしやすい環境づくりについて話し合う

## 2. 地域の様々な関係団体がつながる仕組みづくり

- ◇ 住民組織や様々な関係団体の取り組み・活動を知り、つながり合う
  - ・ 区の課題を解決していくための連携協働について、話し合う機会をつくろう



主体的に活動に取り組むための行動目標  
(ふれあいや支え合いの活動を)

## 1. 支え合いの活動の推進

- ◇ みんなで声をかけあって健康長寿の区を目指す
  - ・ 家族やご近所誘い合い、健康診断を受診しよう
  - ・ 健康講座や認知症予防講座等の開催・参加をしていこう
- ◇ 日頃のかかわりを大切にした見守りをしていこう  
(子ども・高齢者・障がい者・介護者・私たち誰もがお互いに！)
  - ・ 一人暮らし世帯の夜間の電気点灯やカーテンの開閉等をさりげなく確認
  - ・ 田畑での声かけやお茶飲みなどで、元気の確認 ほか
- ◇ 防災・防犯の知識の学習や、交通安全意識を高める活動に取り組もう
  - ・ 登下校時や高齢者外出時の見守りをしていこう
  - ・ 防災訓練や各種講座の開催・参加をしていこう

## 2. 交流の場の促進

- ◇ 気軽に話し合い交流ができる場をつくる
- ◇ 交流の場にすすんで参加し、自分の出来ることで役割を持つ
  - ・ ご近所誘い合い、趣味や特技の披露などで運営の協力をしていこう

